

報道関係各位

株式会社みすず総合コンサルタント

「災害時に孤立集落となる可能性が高い地域への、測量用ドローンを用いた災害時物資輸送の実証」 報道公開のご案内

株式会社みすず総合コンサルタントは、2024年12月10日に長野県上田市真田町長（角間地域）にて、「汎用的測量ドローン」を活用した物資輸送方法に関する実証実験を実施いたします。

この取り組みは2024年8月に、株式会社みすず総合コンサルタントが「ドローン活用信州モデル創出補助金」に採択され、ドローンによる行政課題の解決に向けた取り組みとなります。

下記のとおり報道公開を行いますので、ご取材いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 日時・場所

- 日時：2024年12月10日（火） 13時00分～15時00分 予定
（受付時間：12時45分～13時00分）

※天候等により中止または開始が遅れることがあります。

- 受付場所・実証実験場所

上田市真田町長 市道（幸村街道）沿い駐車場（松尾古城駐車場）



※お車でお越しの方は道路横の駐車場（松尾古城駐車場）をご利用いただけますが、駐車場には限りがございますので、最小限の台数でお願いいたします

2. 本実証実験の主旨

近年の異常気象により、従来の予想を大幅に超えた人命にかかわる豪雨災害が多発しており、大きな社会問題となっています。

災害時における孤立集落において最も優先すべきことは、人命に係る物資を供給することだと考えます。災害時に多数の孤立が予想される地域において「汎用的測量ドローン」を活用した物資輸送方法を確立することで、すぐできる孤立対策を前に進めることを目的とした実証実験です。

3. ご取材いただける内容

① 本実証の趣旨および概要説明

株式会社みすず総合コンサルタント 高藤亨仁

② 測量用ドローンによる緊急輸送の実証

- ・ 孤立集落となる可能性が高い地域での事前調査に基づく自動飛行
- ・ 規模の異なるドローンによる緊急物資を輸送する方法
- ・ ドローンによる現地状況の把握
- ・ 使用機体：DJI 社 ファントム4Pro、マトリス 350RTK、マービックミニ
プロドローン社 PDS-AW 等を予定

③ 質疑応答・インタビュー



4. 取材のお申し込み・問い合わせ先

株式会社みすず総合コンサルタント

(実証実験責任者) 高藤亨仁

(飛行担当) 西沢 忍 (一等無人航空機操縦者)

前田 龍 (二等無人航空機操縦者)

電話 0268-24-8230 (代表)

ファックス 0268-24-8353

電子メール msc09@e-misuzu.com

